

# か む い

『自他のよさを認め合い、  
新しい自分へ  
挑戦する子の育成』  
～認め合いと挑戦～



～子どもを「主語」とした愛情と創造に溢れた学校の実現をめざして～

令和8年 1月25日発行

## 午（うま）年の飛躍を支える地域の絆、未来へつなぐ一歩

校長 野上 大輔

新年あけましておめでとうございます。

清々しい冬晴れの中、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。ご家族、そして地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

例年になく雪が少ないまま冬休みに入ったものの、神居地区は年末の大雪で大変な思いをされた方も多かったのではないのでしょうか。我が家も玄関の扉が雪で開かず、何とか外には出たもののどうやって除雪をしようか…もう笑うしかない状況でした。たった一晩で全く景色が変わってしまう雪の多い“神居”を改めて実感する冬休みでもありました。

さて、いよいよ令和8年、午（うま）年がスタートしました。古来より馬は「飛躍」や「前進」の象徴であり、その力強い足取りは、新しい世界を切り拓くエネルギーに満ち溢れています。私は、この1年が神居の子どもたちにとっても、この午年のように、自分の目標に向かって大地を力強く駆け、大きく成長する年になってほしいと願っております。

しかし、馬が広い野原を思い切り駆け抜けるためには、足元が安定し、安心して走れる場所が重要です。学校におけるその「土壌」とは、保護者の皆様のお子様に対する愛情であり、地域の皆様の温かい見守りに他なりません。

登下校時の安全確保、行事へのご協力、そして何より日々の生活の中で子どもたちに掛けてくださる温かな声掛け。そうした地域の皆様との深い関わりこそが、子どもたちの安心感となり、次の一歩を踏み出す勇気を与えてくださっていると思っています。

特に、この3学期は、子どもたちが次なるステージへ向かうための「まとめと準備」の大切な時期です。子どもたちが自信をもって未来へ大きくジャンプできるよう、学校・家庭・地域が手を取り合い、一丸となって「神居っ子」を育てまいりたいと存じます。

本年も皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げるとともに、皆様にとっても幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 年度末の学校評価

～かむいっ子のよりよい発達を目指して～

学校評価アンケートへのご協力  
ありがとうございました。

項 目	評 価 項 目		令和7年中間評価					令和7年年度末評価				
			4	3	2	1	評価点	4	3	2	1	評価点
重点目標	1 認め合い	お子さんには、自分や友達の良さを認める心が育っている。	33%	60%	7%	0%	3.27	37%	59%	5%	0%	3.32
	2 挑戦	お子さんには、諦めずに最後までやり抜く気持ちが育っている。	20%	59%	20%	2%	2.97	26%	53%	20%	1%	3.05
学習	3 授業の内容	お子さんは、興味・関心をもって学習に取り組んでいる。	28%	53%	14%	5%	3.05	31%	49%	19%	2%	3.09
	4 授業の理解度	お子さんは、学習内容を理解している。	26%	56%	16%	2%	3.07	23%	59%	14%	4%	3.01
生活	5 信頼関係	お子さんは、学校や先生が好きだ。	46%	48%	6%	1%	3.38	51%	38%	9%	2%	3.39
	6 聞く能力	お子さんは、人の話をしっかりと聞くことができています。	21%	54%	22%	3%	2.93	26%	51%	21%	2%	3.02
	7 話す能力	お子さんは、話したいことを考えてから話すことができています。	22%	48%	28%	2%	2.89	23%	52%	23%	2%	2.95
	8 生活習慣	お子さんは、場に応じた挨拶や言葉遣いを身に付けています。	26%	53%	20%	1%	3.04	25%	56%	17%	3%	3.02
	9 学習習慣	お子さんは、家庭学習や宿題に進んで取り組んでいる。	33%	32%	24%	12%	2.85	27%	35%	29%	8%	2.81
学校行事	10 行事の充実	学校行事がお子さんの成長につながっている。	46%	46%	7%	2%	3.36	51%	41%	7%	1%	3.43
	11 運営体制	学校行事の運営体制は適切である。	33%	60%	4%	3%	3.22	46%	44%	8%	2%	3.34
学校環境	12 教材の質、ICT	教材の質やICTの活用は適切である。	38%	60%	2%	0%	3.37	45%	52%	3%	0%	3.42
	13 道徳教育	心の教育、命の教育、人権教育などを通して、充実した道徳教育がなされている。	30%	62%	7%	1%	3.21	44%	50%	6%	1%	3.36
	14 教室環境	教室環境は、児童が学習しやすいように整備されている。	22%	56%	15%	7%	2.93	50%	43%	5%	2%	3.42
	15 校舎設備	学校の教育施設は充実している。	25%	58%	14%	3%	3.05	40%	54%	5%	1%	3.33
	16 学校の安全性	学校は、適切に安全管理を行っている。	33%	61%	4%	2%	3.26	47%	53%	0%	1%	3.45
	17 学校への信頼	お子さんを安心して学校に通わせることができています。	47%	46%	3%	3%	3.37	50%	44%	3%	2%	3.43
	18 学校の情報発信	学校は、学校だよりや学年・学級通信やHPなどによって、教育内容を伝える努力をしている。	57%	41%	1%	1%	3.54	62%	35%	2%	1%	3.58
	19 学校のICT活用	マチコミでの欠席連絡やメール配信での情報提供は効果的である。	74%	26%	0%	0%	3.74	84%	15%	1%	0%	3.83

## 【結果の考察】

〇エアコンが整備されたことも含め、教室環境・校舎設備について改善していると評価をいただきました。

〇道徳教育の充実、学校の安全性（危機管理）、ICTを活用した情報提供等についても評価していただきました。

〇学校行事の充実や運営について評価をいただきました。

▲「学習習慣の定着」に課題が見られます。

⇒児童と家庭学習の意義や取り組み方について再度話し合い、学習習慣定着の具体的な方法について、ご家庭と連携していきます。

▲「授業の理解度」に課題が見られます。

⇒授業内で理解度を確認する機会をもち、理解が不十分な児童への個別支援や指導、授業展開等を工夫します。

▲「生活習慣」に課題が見られます。

⇒適切な挨拶や言葉遣いを身に付けるために、学校全体で共通した指導を継続していきます。

▲「話す能力」に課題が見られます。

⇒自分の考えを整理してから表現する活動や声を発する活動を推進することで、発言に対する心理的安全性を高めます。

▲「聞く能力」に課題が見られます。

⇒集中して聞く姿勢を育む指導や聞くことの重要性を実感させます。

▲「挑戦する気持ち」に課題が見られます。

⇒挑戦意欲を持続させられるよう、適切な課題設定と、粘り強さを評価する指導を行います。

\*保護者の皆様からのご意見につきましては、別紙配付いたしますプリントにてご説明いたしますので、ご覧ください。

次号は、2月25日に発行予定です！

日 曜	2月の行事予定
1 日	
2 月	児童教育相談⑥
3 火	児童教育相談⑦
4 水	2.5年スキー学習 第3回PTA四役会議
5 木	3.4年スキー学習
6 金	新1年生一日入学・説明会 委員会⑧
7 土	
8 日	
9 月	
10 火	フレンドリー集会 6年薬物乱用防止教室
11 水	建国記念の日
12 木	全校集会 交流給食① フッ化物洗口
13 金	PTA牛乳パック回収日 6年中学校入学説明会
14 土	
15 日	
16 月	学校諸費振替日
17 火	3・4年参観日 4年学年レク
18 水	1・2年参観日
19 木	5・6年参観日 5年学年レク
20 金	
21 土	
22 日	
23 月	天皇誕生日
24 火	
25 水	交流給食②
26 木	交流給食③ スクールカウンセラー来校日 フッ化物洗口
27 金	
28 土	